

西胆振指導農業士・農業士会 夏期研修会が開催されました

胆振農業改良普及センター

7月6日（木）に西胆振指導農業士・農業士会夏期研修会が開催され、関係機関を含む35名が参加しました。

研修では伊達市農業研修センターの環境制御型ハウスを視察し、伊達市役所、伊達信用金庫経営支援室より説明を受けました。同施設ではハウス内の温度、湿度、CO₂濃度を測定・分析することで、栽培管理の自動化が可能となり、参加者は熱心に視察していました。



研修時の様子



環境制御型ハウス内

続いて、市内の新規就農者（2戸）を視察訪問し、新規就農のきっかけや今後の展望、営農の工夫についてお話を伺いました。

菊地農園の菊地弘真さん（27歳）は、「高品質で多収なトマト栽培を行い、経営成果につながるよう取り組みたい。胸を張ってトマト農家を言えるよう、精進したいです。」と語ってくれました。



菊地農園 様

FARMユメソラの小山豪紀さん（45歳）は「農業が楽しく、この楽しさを色々な人に伝え、子どもになりたい職業に農業が上位にランクインしてくれたら嬉しいです。」と語ってくれました。



FARMユメソラ 様

今後の益々のご活躍を期待しております！